

関係各位

一般社団法人ペットフード協会
新資格検定運営事務局

ペットフード／ペットマナー検定における出題についてのお詫びとご報告

2011年11月～2012年5月に実施致しました「ペットフード／ペットマナー検定」で出題しました問題において一部誤字がございました。ここにお詫びと訂正のご報告をさせていただきます。

この対応につきまして慎重に検討した結果、下記のとおり対応することと致しましたので、お知らせ致します。

受験者の皆様には、多大なご迷惑をおかけしましたことを深くお詫び申し上げます。今後、このようなことを起こさぬよう、管理体制の強化に取り組んでまいりますので、何卒ご理解いただきますようお願い申し上げます。

記

1. 対象コース

2011年11月から2012年5月の間に実施した
第一回～四回 ペットフード／ペットマナー検定 犬コース

2. 出題の内容

誤) 問題

以下の記述で () に入る正しいものを次の中からひとつお選びください。
犬や猫が新しい物事を受け入れやすい幼い時期にいろいろな体験をさせ、
適応力をつけることを社会化といい、猫は生後 () までがその時期にあたる。

正) 問題

以下の記述で () に入る正しいものを次の中からひとつお選びください。
犬や猫が新しい物事を受け入れやすい幼い時期にいろいろな体験をさせ、
適応力をつけることを社会化といい、犬は生後 () までがその時期にあたる。

- a. 6週齢から8か月齢
- b. 4週齢から6か月齢
- c. 3週齢から3,4か月齢

正解：c

3. 採点についての対応

当該問題が出題された全受験者の解答を全員正解と致します。

4. 対象者数

第四回 (2012年5月実施) 全受験者のうち15名
第一回～第三回 (2011年11月～2012年3月) 確認中

5. 当該問題の第五回 (2012年7月) 検定以降の対応

当該問題は削除し、第五回検定 (2012年7月) 以降は出題致しません。

以上